

令和4年度沖縄県中学校ソフトテニス競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン【2022.07.12】

本ガイドラインは「沖縄県中学校体育連盟主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 開閉会式

- ①開・閉会式は行わない
- ②表彰式は団体・個人共にベスト4の入ったチーム・選手のみで行う

(2) 感染拡大予防対策

- ①生徒の会場への送迎は、できる限り保護者に依頼する。
- ②更衣室等の利用にあたっては、できる限り使用を遠慮してもらい、使用する場合は短時間の利用とし、一斉に利用しないなどの制限をする。
- ③手洗い場所には石けんを常備し、手洗いの推奨を行う。
- ④トイレはふたを閉めて汚物を流すなどの指導を行う。
- ⑤密接場面を避けるため、ハイタッチ・肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話を控える。また、会場では他の選手、競技役員と距離をとる（できる限り2m以上）
- ⑥ミーティングを行う場合は、時間短縮や回数等も最低限度に減らす。
- ⑦用具等の共用は禁止し、個人で準備させる。（水分補給時のコップ、スクイズボトル、タオル等）
- ⑧ゴミの持ち帰りを徹底する。また、ゴミを回収する際はマスクを着用し、回収後は手洗いを十分に施す。
- ⑨テニスコート入り口では、アルコール消毒液もしくは次亜塩素酸除菌液を設置し手の消毒を励行するが、各チームまたは個人（保護者含む）での準備も行うよう推奨する。

2 大会参加について

(1) 沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を提出する。

【参加チーム・個人(登録選手・引率・監督・コーチ)】

- ①「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(顧問は、日々選手等の体調を確認する)
- ②「学校同行者体調記録表」(別紙2)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1か月保管)
- ③「行動記録履歴書(別紙4)」を大会1週間前より記録する。(各自で1か月間保管)
- ④「参加同意書(別紙5)」を各学校でまとめる。(参加校で1か月間保管)

【競技役員・審判員・管理職等】※救護役員(保護者)が入る場合がある

- ①「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(各自で1か月保管)
- ②「来場者体調記録表」(別紙3)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1か月保管)
- ③「行動記録履歴書(別紙4)」を大会1週間前より記録する。(各自で1か月間保管)

※専門部で保管する「学校同行者体調記録表」・「来場者体調記録表」は保管期間終了後にシュレッダー処理を確実にいきます(個人情報保護方針)。

(2) 大会参加についての確認事項

- ①陽性または濃厚接触となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。但し、

濃厚接触者については、濃厚接触日から4・5日目の抗原簡易キット検査陰性であれば5日目解除となるのでその限りではない。※抗原キットは薬事承認（医療用）を使用すること。

- ②【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行わない地域】において、同居家族以外の感染者と接触したものが登校可能になった場合は大会に参加はできる。
- ③【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行う地域】において、出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者は、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了した後、接触者については登校可能になった場合は大会に参加はできる。濃厚接触者及び接触者とされなかった者は大会に参加できる。
- ④大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪の症状がある場合は参加できない。
※地域の感染レベル2以上の地域では、家族に風邪症状がある場合も参加できない。
※大会参加については「学校で児童生徒等や新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドラインのオミクロン株に対応した運用に当たっての留意事項について」（沖縄県公立学校第3版 令和4年4月1日適用 令和4年6月10日一部改正）等を参照に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。
※大会役員として参加する場合は、各自で健康管理を徹底し、少しでも体調不良がある場合は無理をせず専門部へ連絡をし、自宅待機を行うこと。

3 登録外生徒・応援者等（保護者等）について

- (1) 登録外生徒の来場を認める。また応援者（保護者）についても登録選手1人に付き2名までの保護者の来場を認める。ただし、下記の記録等を保管・提出する。
 - ①「体調記録表」（別紙1） 対象：応援者（保護者）・登録外生徒
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。（各自で1か月間保管）
 - ②「行動履歴書」（別紙4） 対象：応援者（保護者）・登録外生徒
○大会1週間前より記録する。提出の必要なし。（各自で1か月間保管）
※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。
 - ③「応援者大会当日体調記録表」（別紙6） 対象：応援者（保護者）・登録外生徒
○引率者等が受付に提出する。（専門部で1か月保管）

4 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

会場に救護係を配置し、感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応する。

※新型コロナウイルス感染症相談窓口（コールセンター）：24時間対応 098-866-2129

5 その他

- (1) 本大会は県中体連「個人情報保護方針」に則り、大会中に撮影した写真や動画をSNSなどのインターネットには掲載しないようにお願いします。

6 大会期間中、大会終了後の感染症対策について

- ①大会に参加したが、途中で風邪症状や高熱が出た場合には、会場入りした監督・引率責任者が専門部へ連絡し、生徒の症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を整える。
- ②その他の体調不良者（熱中症等）については、監督・引率責任者から専門部に報告し、専門部長は救急搬送が必要と判断した場合は救急車を要請する。
- ③体調不良の生徒に対しては、監督・引率責任者が保護者へ連絡をし帰宅する。
※監督・引率責任者は保護者といつでも連絡が取れる環境を作る。（事前に携帯登録等）
- ④顧問・引率責任者は常時に生徒の健康観察を行う。
- ⑤宿泊を伴う大会参加者については、寝具を極力離して就寝するように指導する。また、部屋の窓も開け、常に換気を行うように併せて指導も行う。
- ⑥宿泊を伴う大会参加者で、大会当日に風邪症状があった生徒・監督・引率責任者は、宿泊場所で待機をする。
- ⑦大会終了後2週間以内に息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ（倦怠感）・高熱等の強い風邪症状がある場合は、速やかに学校長へ連絡すると共に、県専門部長への連絡もする。